

一般国道122号蓮田岩槻バイパス整備事業 ～開通後整備効果について①～

1. 事業概要

- 一般国道122号蓮田岩槻バイパスは、昭和43年度に埼玉県より事業化され、蓮田市閼戸から岩槻区加倉までの延長約9.1kmを全線4車線で整備するバイパス道路。
- さいたま市の事業区間である岩槻区馬込から加倉までの延長約4.1kmのうち、未供用区間（加倉(北)交差点～平林寺橋交差点：L=2.8km）の東北自動車道の西側が令和6年9月30日(月)に開通し、その後、東側についても整備を進め、令和7年3月12日(水)に全線4車線で供用を開始。
- 令和7年度に交通量調査等を実施し、開通後の整備効果について取りまとめを実施。



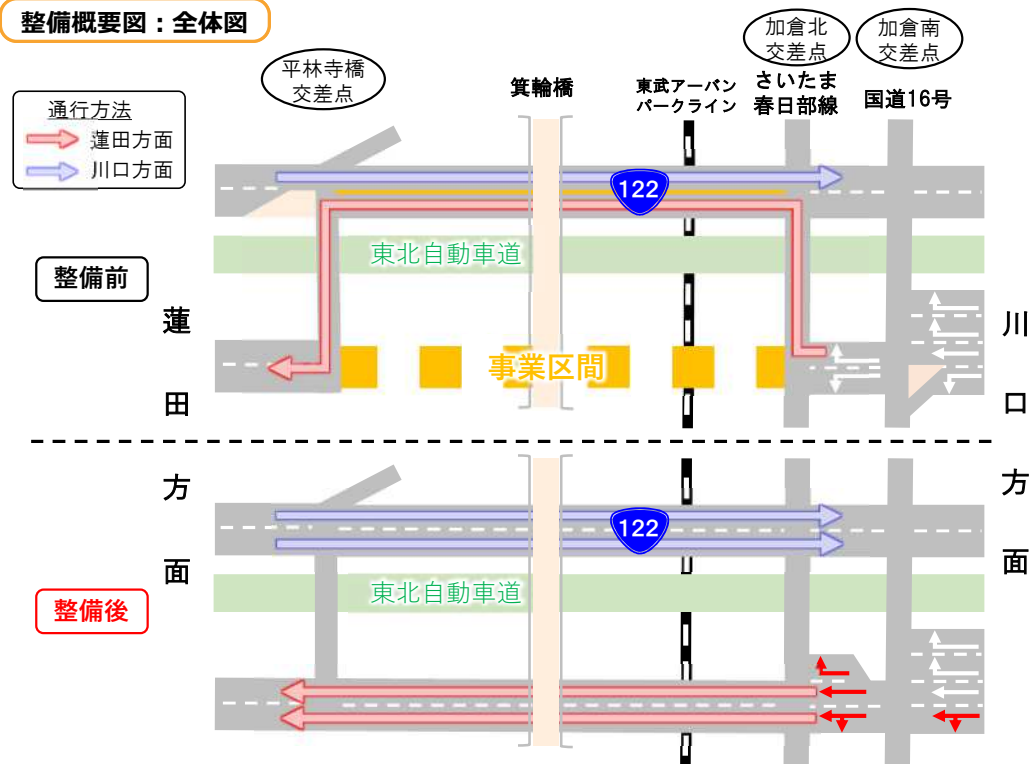
整備後現地状況写真



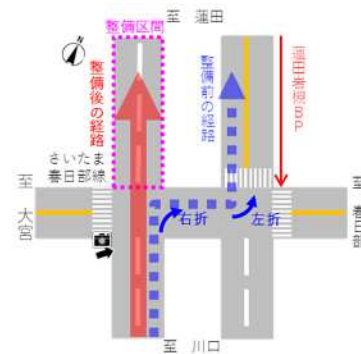
2. 整備概要

- 蓮田方面について、加倉(北)交差点～平林寺橋交差点の延長2.8kmについて、2車線での整備を実施。この整備により一般国道122号蓮田岩槻バイパスは全線4車線での整備が完了。
- 上記の整備に伴い、平林寺橋交差点、加倉(北)交差点、加倉(南)交差点の改良を実施。
- 平林寺橋交差点および加倉(北)交差点について、整備前は交差点がクランク形状であり、蓮田方面へは右左折を伴っていたが、整備後は2車線で直進が可能となった。
- 加倉(南)交差点について、加倉(北)交差点の改良に伴い、左折専用レーンを直進・左折レーンに改良し、整備後は2車線で直進が可能となった。

整備概要図：全体図



整備概要図：加倉(北)交差点



一般国道122号蓮田岩槻バイパス整備事業 ～開通後整備効果について～

3. 整備効果／旅行時間・旅行速度の改善

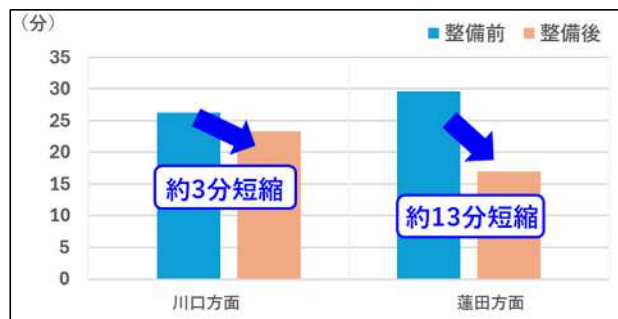
川口方面／市境～浦和料金所入口

- ▶ 旅行時間について、調査結果の平均で約3分短縮（縮減率11％）。
- ▶ 特に整備効果が発現した市境～加倉(北)交差点の区間では、調査結果の平均で約5分短縮（縮減率34％）。
- ▶ 旅行速度について、整備後の旅行速度は、整備前と比較してほとんどの時間帯で向上しており、平均で約4km/hの向上。

蓮田方面／浦和料金所入口～市境

- ▶ 旅行時間について、調査結果の平均で約13分短縮（縮減率43％）。
- ▶ 特に整備効果が発現した浦和料金所～加倉(北)交差点の区間では、調査結果の平均で約12分短縮（縮減率49％）。
- ▶ 旅行速度について、整備後の旅行速度は、整備前と比較して全ての時間帯で向上しており、平均で約16km/h向上。
- ▶ 整備前は旅行速度が20km/hを下回る時間帯が多く見られたが、整備後は全時間帯で20km/h以上に改善し、整備効果が発現。

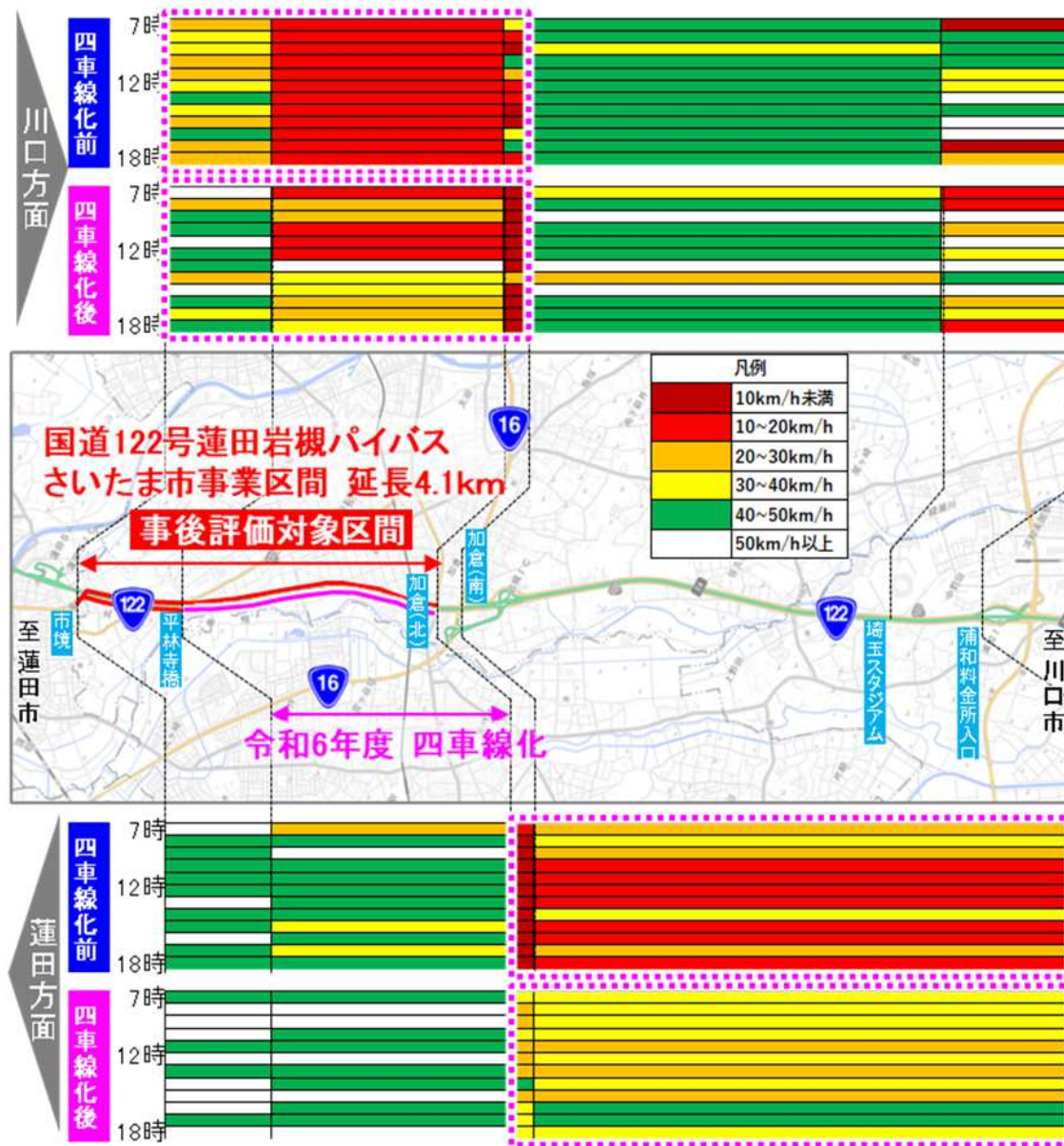
旅行時間の比較〔浦和料金所入口～市境〕



旅行時間の比較〔川口方面／市境～加倉(北)交差点〕 〔蓮田方面／浦和料金所入口～加倉(北)交差点〕



旅行速度状況の比較〔浦和料金所入口～市境〕



4. まとめ

- ▶ 旅行時間、旅行速度、周辺道路の混雑、渋滞長の全てにおいて改善されており、国道122号蓮田岩槻BPの整備効果が発現されていることを確認。
- ▶ 今回の調査では、上記に加え、岩槻インターチェンジ周辺の渋滞状況の改善による主要拠点へのアクセス性の向上、加倉(北)交差点のクラック形状の解消による安全性の向上、国道122号への交通の転換に伴う生活道路の抜け道利用抑制による安全性の向上などについても整備効果が発現されていることを確認。